

年 報

通卷第25号

平成21年度〔2009/4～2010/3〕



財団法人 齋藤茂吉記念館

は じ め に

このたび、平成21年度の年報、通巻第25号をお届けいたします。

関係各位には当館運営につきまして、日頃より特段のご協力とご指導を賜り感謝を申し上げます。

内容につきましては、例年の通り展示活動、学芸及び文化の振興のための諸事業を掲載した次第であります。

顕彰事業としての「第36回斎藤茂吉記念全国大会」並びに「第43回茂吉忌合同歌会」には、県内外から多くの参加者を迎え開催することができました。

普及事業としての「斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール」は第7回となり6千9百首を超える応募をいただきました。また公開講座、短歌入門講座も5年目となり多彩な講師陣を迎え好評を得ております。

また、新公益法人制度に関しましては、公益財団法人移行認定に向けて、取り組んでまいります。

入館状況につきましては、NHK大河ドラマ「直江兼続」、シルバーウィーク、高速道路無料化などの増加要因もありましたが、景気の先行きが不透明で観光客が減少して当館もその影響を受け前年比86%となりました。

これからも関係各位の深いご理解とご協力を得まして、当館運営を実りあるものにしていきたいと願っているところであります。

以上当該年度の報告と平素のご協力を御礼を申し上げ、年報刊行にあたりましてのごあいさつといたします。

平成22年11月

財団法人 斎藤茂吉記念館

理事長 相馬 健 一

目 次

はじめに	1
1 沿 革	3
2 一年のあゆみ	6
3 展 示	7
4 資料収集・管理	9
5 協力事業	10
6 出 版	11
7 普及活動	12
8 顕彰事業	14
9 役員・評議員・職員	17
10 決算報告（貸借対照表）	19
11 入館者状況	20
12 資 料	22
1. 新規資料一覧	23
2. 新規図書一覧	25
3. 寄託資料一覧	28
4. 寄贈雑誌・会報一覧	30

* 文中敬称略

1. 沿革

昭和

41. 8. 28 斎藤茂吉記念館起工式
42. 11. 3 斎藤茂吉記念館竣工式
43. 8. 16 館長に結城哀草果就任 (49. 6. 29まで)
9. 1 上山市立斎藤茂吉記念館開館
49. 9. 1 館長に松本長兵衛就任 (53. 8. 2まで)
50. 5. 14 第1回斎藤茂吉追慕全国短歌大会 (昭和53年から改称し、平成12年から斎藤茂吉記念全国大会として継続)
51. 8. 12 茂吉短歌ポスト設置
53. 10. 11. 1 名誉館長に大久保傳蔵就任 館長に松村正美就任 (58. 7. 31まで)
54. 3. 25 斎藤家の箱根強羅別荘離れ (勉強部屋) の移築工事竣工
55. 10. 31 同上屋工事竣工
56. 3. 20 斎藤茂吉胸像建立 (制作・桜井祐一) 5月13日除幕
10. 1 斎藤茂吉生誕百年記念として記念館無料開館 (57. 5. 31まで)
11. 30 ボイラー暖房を電気暖房に切替
57. 3. 5~3. 10 5. 13~15 生誕百年記念斎藤茂吉展 (東京新宿・小田急百貨店)
5. 13 生誕百年記念斎藤茂吉追慕全国大会を山形県民会館にて開催 (山形県・上山市共催)
9. 23~10. 11 5. 13 御幸公園内南側園地に歌碑 (伊藤左千夫・島木赤彦・斎藤茂吉) を建立
9. 23~10. 11 生誕百年記念斎藤茂吉展 (大津市・西武百貨店)
58. 4. 14 財団法人斎藤茂吉記念館設立発起人会開催
4. 30 財団法人設立代表者鈴木啓蔵就任
- 財団法人の基本財産として上山市出捐
- 不動産 (1) 斎藤茂吉記念館 (2) 箱根山荘の勉強部屋 (3) 同上屋
- 動産 (1) 現金10,000,000円
5. 23 財団法人斎藤茂吉記念館設立許可
5. 31 財団法人設立登記完了
8. 1 建物所有権移転登記上山市より財団への引継ぎ事務を完了
59. 3. 21 理事長に鈴木啓蔵就任
7. 8 開館以来入館者累計40万人
60. 10. 11 守谷誠二郎理事死去その遺産 (東京都港区南青山三丁目435番地所在不動産等) は公正証書による遺言によって財団法人斎藤茂吉記念館が受遺者となる
11. 15 守谷誠二郎遺贈財産 (不動産) 移転登記完了
61. 4. 1 館長に鈴木啓蔵就任
5. 13 副理事長に結城健三就任
62. 6. 15 改修・増築設計監理委託契約締結 (株式会社谷口建築設計研究所)

11. 1	改修・増築に伴う展示設計監理委託契約締結（株式会社環境設計組織）
63. 3. 25	改修・増築工事請負契約締結（株式会社竹中工務店東北支店）
63. 4. 1	基金1,500,000,000円追加、計1,510,000,000円とする
4. 5	改修・増築工事起工式
6. 20	展示用映像ソフト制作委託契約締結（株式会社学習研究社映像ソフト局）
11. 14	改修工事のため休館～平成元.7.31
12. 22	展示ケース工事請負契約締結（株式会社竹中工務店東北支店）
12. 24	展示関係工事請負契約締結 (1) 情報装置工事（株式会社乃村工藝社） (2) 装飾造型工事（株式会社環境設計組織） (3) 映像音響装置工事（株式会社学習研究社映像ソフト局）
平成	
元. 4. 25	みゆき公園園路こ線橋新設事業協定 同事業完了（2. 10. 31上市市）
7. 15	改修・増築工事竣工
8. 1	改修・増築工事竣工式、同祝賀会・開館
12. 14	駐車場入口の土地建物買収登記完了（9. 14売買契約）
2. 8. 10	園路改修工事（株式会社竹中工務店東北支店）
3. 12. 18	アプローチ整備工事請負契約締結（株式会社竹中工務店東北支店）
4. 5. 1	ロゴタイプ、シンボルマークのデザイン、看板のサインデザイン等の設計委託 （株式会社谷口建築設計研究所）
7. 1	山形新幹線の開通に伴い「北上ノ山駅」が「茂吉記念館前駅」に改称
8. 10	身体障害者用通路敷石工事（柏倉石材工業株式会社）
9. 19	ロードサイン工事（株式会社甲子）
9. 21	集会室展示用パネル設置工事（株式会社ノールインターナショナルジャパン）
5. 5. 8	鈴木啓蔵理事長・館長死去
5. 22	鈴木啓蔵理事長・館長の葬儀を財団法人斎藤茂吉記念館葬として執行
6. 8	理事長に清野源太郎就任
6. 22	館長に結城健三就任
6. 9. 20	開館以来入館者累計100万人
7. 2. 15	勉強部屋上屋改修工事（株式会社竹中工務店東北支店）
3. 17	結城健三副理事長・館長死去
3. 20	結城健三副理事長・館長の葬儀を結城家、金雀枝短歌会、財団法人斎藤茂吉記念館の合同葬として執行
5. 31	国道13号案内標識板設置に係る斎藤茂吉記念館の表示設置
8. 1. 1	館長に本林勝夫就任
10. 7. 3	建物改修工事（屋根瓦・外壁・軒天井等）～7. 31
12. 4	上山農業高校跡地フェンス設置工事（県道側）～12. 22

11. 5. 6 駐車場自動販売機置場設置工事 ～6. 4
建物補修工事（窓枠、ドライエリア、軒天井）～6. 10
進入路改良工事（県道入口、跨線橋入口）～6. 10
8. 24 記念館排水枡嵩上改良工事 ～9. 6
12. 8. 7 補給水槽の修理
10. 6 ドノウエッシンゲン市に斎藤茂吉歌碑建立（国外建立歌碑第1号、上山市）
13. 7. 27 副理事長に阿部實就任
11. 27 理事長清野源太郎辞任
14. 2. 24 斎藤茂吉没後50年・第35回記念茂吉忌合同歌会を共催で執行（寺行事宝泉寺）
3. 22 理事長に相馬健一就任
7. 1 記念館建物等の改修工事（屋根瓦・軒天井等外壁・消防用設備・誘導案内板等）
～15. 3. 5
10. 1 上山市より駐車場等の土地の譲受け登記完了（平成14年9月5日譲受け）
12. 19 斎藤茂吉没後50周年記念実行委員会設立、構成団体として参画、事業の実施
15. 7. 7 記念館建物等の改修工事（駐車場区画線・ラウンジ鉄骨塗装・ラウンジ軒天井・空調機・浄化槽エアポンプ・案内看板等）～16. 3. 29
9. 10 斎藤茂吉没後50周年記念事業「斎藤茂吉晩年の居室（終焉の間）」復元・関連展示施設「茂吉とその家族たち」設置～15. 9. 30（集会室内）、15. 10. 11完成
16. 7. 5 記念館建物等の改修工事（館内設置空調機・電気設備「受電施設」・事務室隣接ドライエリア部床・収蔵庫内湿度調節設備等）～16. 11. 5
8. 18 記念館倉庫建設工事～16. 9. 24（工事目的物引渡日16. 9. 29）
10. 30 2004最上川さくら回廊事業植栽式（染井吉野桜20本・枝垂桜30本植栽）
17. 4. 28 瓦屋根雪害修繕工事
6. 30 館長本林勝夫辞任
7. 1 館長に片野達郎就任
18. 6. 16 運営改善推進計画策定委員会設置・要綱の施行
11. 20 斎藤茂太理事死去（斎藤茂吉の長男）
19. 2. 15 主要地方道「山形上山線」整備に伴う新規案内標識3基設置・既存案内板2基の内容変更工事 ～3. 15
11. 14 運営改善推進計画を承認
20. 4. 1 入館料金改定（大人個人・同団体料金、団体適用人数、身体障害者割引新設）
- 26 展示等音声解説機器（音声ガイドシステム）の導入運用

2. 1年のあゆみ

平成

- 21. 4. 1 非常勤嘱託職員（専門員2名）の任命辞令交付
- 5. 15 電気設備点検（隔月1回点検・総合点検1回）
- 17 第35回斎藤茂吉記念全国大会開催
第20回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式
平成20年度斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール最優秀賞（6作品）表彰式
特別展「茂吉、渡欧の足跡展」開催 ～21.8.31
- 18 茂吉ゆかりの地を訪ねる旅実施（協賛） 蔵王・米沢「日帰り」
- 26 浄化槽維持管理点検（年間4回・抜取清掃1回・法定検査1回）
- 6. 3 石畳アプローチ間詰めコンクリート補修工事
- 18 平成20年度業務執行監査実施
- 25 第88回理事会・第79回評議員会開催
- 7. 5 休館 ～7.11
- 26 第1回短歌入門講座開催
- 8. 8 国際司法裁判所所長小和田恆夫妻来館（安達峰一郎博士没後75周年記念事業に伴い来県）
- 9 第1回公開講座「斎藤茂吉」開催
- 9. 19 第38回かみのやま温泉全国かかし祭り協賛かかし出展（短歌ポスト投稿箱設置）～9.27
- 10. 22 第36回斎藤茂吉記念全国大会運営委員会開催
- 27 第89回理事会・第80回評議員会開催
第1回公益法人改革検討委員会開催
- 11. 1 第2回公開講座「斎藤茂吉」開催
- 5 平成21年度斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール募集開始 ～22.1.20
- 8 第2回短歌入門講座開催
- 30 記念館用地杭打設測量業務実施
- 12. 26 映像展示上映予告案内・閉館案内の再生機器音源デジタル処理に伴う対応機器の設置
- 28 休館(年末年始) ～22.1.3
- 22. 1. 27 第38回かみのやま博物館連絡会開催（担当館）
- 2. 15 第2回公益法人改革検討委員会開催
- 17 消火設備機器点検
- 28 第43回茂吉忌合同歌会開催
- 3. 23 第90回理事会・第81回評議員会開催

3. 展 示

◎ 常設展示／特別展示

地階の常設展示室において、より良い環境条件で資料の保存展示を継承、さらに資料保全のための定期的な展示内容の変更とともに複製資料を積極的に活用した展示テーマ「茂吉の生涯とその作品」展を実施した。展示の内容としては、第1期（平成21年4月1日から平成21年10月31日まで／207日間）を編年的な展示構成を基本とし、第2期（平成21年11月1日から平成22年3月31日まで／144日間）はより深く理解するための展示の配置に重点を置きながら、館内守谷夫妻記念室における特別展示「茂吉、秋・冬を詠む」と合わせて実施した。また、斎藤茂吉の文学的世界に接することが容易に出来るような展示を基本とし、展示にあたっては、その時代に即したさまざまな資料と、それを補足する展示資料として茂吉の著書本並びに書・遺品の一部、複製品などに加え、見学者に実感してもらうための復元模型、音声解説、さらに写真資料などを用い各所に配した。常設展示は、4つのコーナー（「赤き華あかき光を」「一本の道とほりたり」「逆白波のたつまでに」「茂吉以後の歌人」）をもって編年的に構成し、それぞれ関連する資料の展示を行った。

○展示テーマ「茂吉の生涯とその作品」展 各展示ゾーンの内容・展示点数（合計84点）

I「赤き華あかき光を」（資料展示点数：1・2期共30点）／蔵王山麓の村金瓶に生まれ育った茂吉、後に上京、さらに歌集『赤光』を出した大正2年までを紹介し、歌会などを介して知己となった歌人たち、「アララギ」に結集した面々など、茂吉が深く交わった人びととその業績を伝える。

II「一本の道とほりたり」（資料展示点数：1期18点・2期17点）／『赤光』刊行後、養父次女と結婚、長崎医専に赴任、第2歌集『あらたま』の刊行、渡欧、焼失した病院の再建、柿本人麿の研究、あいつぐ歌集の刊行、そして戦火が激しくなる頃までを紹介する。

III「逆白波のたつまでに」（資料展示点数：1期18点・2期17点）／昭和20年金瓶への疎開、さらに翌年の大石田への移居から、昭和22年の帰京、文化勲章受章、満70歳9ヵ月で終焉をむかえるまでを紹介する。

IV「茂吉以後の歌人」（資料展示点数：1・2期共19点）／斎藤茂吉以降に作歌活動を展開した人びとの作品を展示し、現代短歌のながれに斎藤茂吉をとらえる。さらに、平成元年創設の斎藤茂吉短歌文学賞の受賞者作品（一部）を展示し、賞の意義などを紹介する。

※常設展示室における展示資料を補足するため、同展示室において斎藤茂吉の書・遺品・著書本について展示した。（第1・2期共常設展示室内特別展示資料点数：28点）

○守谷夫妻記念室内特別展示「茂吉、秋・冬を詠む」

常設展示室第2期の関連展示として、四季折々の季節を感じ親しんだ斎藤茂吉が、秋から冬にかけて詠んだ作品を紹介した。（資料展示点数：28点）

※第1期常設展示室内展示点数合計113点／※第2期常設展示室内展示資料合計139点

◎ 映像・音声展示

○映像展示

映像展示室において「斎藤茂吉とその時代」と題したスライドを上映、これを視聴することにより茂吉を概観することが出来る。これは平成元年8月の新装開館時より設置し上映している。

室内座席は40席とし、小規模の団体見学者であれば同時に映像を鑑賞することが出来、その設備としては、9台のスライドプロジェクター稼働によるナレーション付3面マルチスライドで、定時的に約18分間上映したものである。

○音声展示・解説

* 斎藤茂吉肉声による短歌朗詠の放送設備を、館内ロビーにおいて継続的に設置した。茂吉を身近な存在としてとらえ、さらに短歌に対する興味、理解を深めることを目的とし、その内容は、昭和13年に茂吉が自作短歌を自ら朗詠した時の録音である。(放送時間約2分間)

* 斎藤茂吉記念館展示等音声解説機器(音声ガイドシステム)導入・設置し、運用(平成20年4月26日から希望者に貸出/有料:300円)を行った。また、設置に伴い、利用者のための解説プログラム(43項目)の作成・配布と、貸出料金・案内表示板等の館内設置整備を行った。

○音声・映像施設設備の更新等

* 館内映像展示(マルチスライド)上映・閉館予告案内(10分前)・閉館案内(午後5時)の再生機器・音源(録音テープ)の更新 平成21年12月末より設置・運用

※音源デジタル処理、対応機器に変更、案内3件を機器1台で一括処理

* 館内設置の映像展示設備(マルチスライド)のシステム変更(デジタルハイビジョン映像化)に対応する映像ソフトの制作(画像比率変更に伴う既存映像「斎藤茂吉の世界とその時代」の内容の一部見直し)と対応機器類の検討の実施

◎ 集会室内常設展示「茂吉の晩年—終焉とその家族・周辺の人たち—」

斎藤茂吉が死去するまでの晩年の時期を中心に、密接にかかわる家族と周辺の人々、その頃の茂吉の作品・資料・生活などを紹介した。さらに、平成15年の斎藤茂吉没後50周年を記念して設置した斎藤茂吉が死去した時の部屋・書斎(晩年の居室)とともに、当時の様子を伝える資料を展示し晩年の茂吉に対する理解を深めるため実施した。展示の内容としては、第1期(平成21年4月1日から平成21年9月15日まで/161日間)と第2期(平成21年9月16日から平成22年3月31日まで/190日間)に区分し、展示内容を変更しながら終焉をむかえるまでの茂吉の生活を、作品・旧蔵資料等により紹介するとともに、そこで生活を共にした斎藤家一族の今につながる様子を、資料と復元した晩年の居室等を用いて紹介した。また映像解説機器による解説も行った。(展示点数:556点)

※「斎藤茂吉晩年の居室」東京都新宿区大京町の斎藤茂吉自宅の一部(「居間/終焉の部屋」4畳半・「書斎」6畳)を復元したもので、斎藤茂吉が昭和28年2月25日に死去した当時の部屋の様子を、居間と隣室書斎で用いた実際の建築材料の一部(昭和63年建物解体時に柱・梁・窓・襖等を譲り受ける)を使用して再現・展示したものの。

◎ 特別展等企画展示

○特別展「茂吉、渡欧の足跡展」

館内常設展示を補足するとともに、斎藤茂吉の魅力・作品などについて、より深く理解してもらうことを目的に開催した。展示内容としては、大正時代、歌集『赤光』『あらたま』などの刊行により、文壇で高く評価されて、歌誌「アララギ」にも数多くの作品を発表していた歌人斎藤茂吉が、その活動を休んで医学研究のために意を決しヨーロッパに渡ったが、遠い外国で生活をし

した約三年間の様子・業績などを、作品・関連資料とともに紹介し、茂吉の一端に触れることを目的として実施した。さらに、目録を兼ねた印刷物を作成して見学者に配布するとともに、関係者・関連団体等に事前配布し、本展周知もあわせて行った。期日は、第35回齋藤茂吉記念全国大会の開催日(平成21年5月17日)より実施した。

会期：平成21年5月17日(日)から同年8月31日(月)まで
／100日間

※会期中7月第2週目(7月5日から7月11日まで)
の1週間のみ休館

会場：館内守谷夫妻記念室

展示点数：38点(開催主旨パネルを含む)

関連印刷物の作成：目録(チラシ)・ポスターを作成し、関係機関と来館者等に配布



○企画展示(館内ロビー)

常設展示資料を補足する展示として、各テーマに基づき実施した。

*短歌雑誌―「アララギ」系を中心として／平成9年12月号で終刊した歌誌「アララギ」の後継誌と各地アララギ歌会誌などを中心に、新たなアララギ系短歌会の現在を紹介した。また、各歌誌の最新号を随時展示しながら閲覧にも供した。(65点)

*齋藤茂吉歌碑／最新の齋藤茂吉歌碑の分布状況(全国139基／県内59基)、建立数をパネルで紹介した。

4. 資料収集・管理

◎資料収集

資料の収集は、昭和58年の運営組織の変更に伴う上山市からの寄託資料と、それ以後館独自で購入、寄贈、寄託によつての加わつた諸資料を合わせたものが収藏品(資料)となっている。収集の範囲としては、前年度までの方針を踏襲し、齋藤茂吉の資料を中心に関連する資料にも重点を置き、より一層の充実を目指して収集を行った。

平成21年度における収集実績(新規資料)としては、412点(寄贈一般資料：271点、寄贈図書資料141点)となり、これにより前年度までの収藏品数5,201点と寄託資料数2,395点を合わせた収藏品総計は8,008点となった。

◎資料管理

資料の管理として、収藏品を常に最良の環境で保存しながら、常に有効活用が可能な状態にして置くため、館内収蔵庫内に全資料が収められ、展示資料についても同様な配慮を行っている。さらに、管理規則第3条の規定に基づく休館日(7月第2週目7日間：平成21年7月5日[日]から7月11日[土])の期間中において、館内展示室等の照明器具類調整(蛍光管の交換等)及び清掃、

展示資料等の整備、映像展示資料の点検・整備を実施した。

5. 協力事業

◎ 資料貸出・撮影・掲載に関する協力

各種団体の文化活動に対する調査、資料提供等の協力を行った。

○関係自治体、専門機関、出版社等に対する写真資料等掲載のための貸与・撮影の協力

- * 写真資料の貸与及び印刷物等掲載の承認 申請許可件数：33件／点数：56点
- * 資料撮影（館内撮影）・転載（掲載）の承認 申請許可件数：8件／点数：51点
- * 収蔵資料の貸与及び展示・図録掲載の承認 申請許可件数：2件／点数：23点

○文化庁・山形県文化芸術振興プラン実行委員会・やまがたアートのライン実行委員会（山形県博物館連絡協議会）主催事業「山形の宝もの展」開催に伴う、収蔵資料の出品・解説情報の提供

- ※ 斎藤茂吉筆「猫柳図画賛」掛軸1点を出品「庄内会場：平成22年1月9日から1月31日まで（本間美術館）・村山会場：平成22年2月10日から2月28日まで（山形美術館）」
- ※ 関連事業 図録「山形の宝もの」～山形県内博物館・美術館収蔵品による～ 発刊（平成22年3月31日）に伴う資料写真3点（斎藤茂吉筆「猫柳図画賛」・書「写生道」・歌集『赤光』）、解説等情報提供・原稿執筆

○港区立港郷土資料館発行「港区人物誌 四 斎藤茂吉」発行（平成22年3月15日発行）に伴う掲載内容確認・諸情報・写真等の提供・関連事業（斎藤茂吉公開講座）の協力

- ※ 掲載写真資料20点（画像データディスク1枚）

○外部からの依頼による斎藤茂吉等関連の調査等の協力（書面・電話・FAX等による調査協力）

- * 資料持ち込みによる内容調査（年度内随時）
- * 各種団体発行の広報紙等における執筆及び資料等の提供
 - ※ 市報「かみのやま」毎月1日号連載《茂吉の歌碑巡り》最終回（1回）執筆と、同紙6月号以降の連載《茂吉百景》の執筆（9回）と関連写真の提供
 - ※ 蔵王詩情ZAO Anthology「四季と綴る茂吉の蔵王賛歌」2010年カレンダー（株式会社でん六得意先無料配布用）制作・発行に伴う掲載作品（斎藤茂吉の短歌7首）の情報提供と提案、解説文執筆、掲載写真の提供等と、平成21年12月上旬発行時における関係者（県内・市内主要歌人等）に対する配布（発行元と上山市から90部提供）

◎ 各種団体の文化活動に対する協力

○安達峰一郎博士没後75周年記念事業の実施に伴う斎藤茂吉記念館視察時の協力

主催：安達峰一郎博士顕彰会・後援：上山市等

視察日時：平成21年8月8日（土）午前9時45分から午前10時45分まで

視察者：小和田恆（国際司法裁判所所長）夫妻・随行者（山形大学・山辺町・上山市等関係者）

- ※ 概要説明・常設展示室・守谷夫妻記念室（特別展）歌碑・箱根強羅の勉強部屋等見学

○「斎藤茂吉記念第16回中川町短歌フェスティバル」事業の後援

主催：北海道中川郡中川町 中川町教育委員会

事業内容：短歌作品募集（小・中・高校生及び一般）・作品の審査と表彰・作品集の刊行等

開催期間：平成21年6月1日から平成21年10月31日まで(短歌作品募集：7月20日まで)

○かみのやま博物館連絡会の開催（担当館としての開催）

平成22年1月27日（水）斎藤茂吉記念館内館長室において、第38回連絡会を開催

各館の現状について・次年度の事業活動（三館合同パンフレット「かみのやま博物館めぐり」の作成・配布計画ほか）等の協議

6. 出版

◎「斎藤茂吉記念歌集第35集」

斎藤茂吉記念全国大会事業の関連出版物として、その行事開催期日にあわせて発刊している斎藤茂吉記念歌集は第35集を発刊した。歌集の編集は記念全国大会運営委員がこれにあたり、発刊日は第35回の全国大会開催当日とした。

○A 5判 145頁／平成21年5月14日発行／出詠数：（一般：683首《人》／ジュニア短歌作品「コンクール入選作品」：200首《人》）

◎ 斎藤茂吉記念館年報 平成20年度（通巻第24号）

財団法人斎藤茂吉記念館の年度毎の活動状況報告等を取りまとめた定期刊行物として、平成20年度における各種報告等を主な内容として発刊した。主な掲載項目：施設設備の概要、諸事業、収支決算、役員、職員に関する事項、付録「新規資料等一覧」ほか。B 5判31頁／平成21年11月3日発行

◎ 斎藤茂吉記念館館報「茂吉記念館だより」（第12号）

平成10年度（開館30年）以降、年1回継続的に刊行することとした館報の第12号は、10号から変更（リニューアル）した判型・編集・意匠等を踏襲しながら、4頁増の特集前館長本林勝夫先生追悼の特集号として、外部執筆（追悼文）を中心に館長随想、その他・短歌入門講座受講者作品・短信などで構成した。公共的施設・教育機関ほか公開講座受講者、個人等に広く配布した。A 4判全16頁／平成21年11月1日発行

◎ 平成21年度「斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール入選作品集 桜実Sakurago」

山形県・上山市・上山市教育委員会と共催事業として実施した斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール事業の一環として、平成21年度の入選作品集「桜実Sakurago」を発行した。A 5判49頁（平成22年3月15日／山形県・上山市・上山市教育委員会・財団法人斎藤茂吉記念館発行）

入選作品200首・優秀作品50首・最優秀作品6首・知事あいさつ・選考委員の歌と選評、最優秀作品の選評と受賞者のことば・応募・審査結果集計表などを掲載し、県内市町村教育委員会・各小・中学校、高等学校、図書館等に配布した。

◎「茂吉短歌ポスト作品集 第20集」

短歌の普及拡大を目的とする茂吉短歌ポストの設置に伴い、投稿短歌作品をまとめた作品集を刊行した。A5判30頁（平成22年3月3日発行）／第100回から第102回（3回）の選歌分（平成21年1月から平成22年2月までの投稿作品103首）の作品集

7. 普及活動

◎ 斎藤茂吉ジュニア短歌コンクールの実施（共催：山形県）

児童生徒が短歌づくりに親しみ、山形県のすばらしい風土を再認識、再発見するとともに、美しい日本語を見直すことで国語力の向上を通じた文化の振興を図るため、県内の児童生徒を対象に実施した。

主 催 山形県・上山市・上山市教育委員会・財団法人斎藤茂吉記念館

共 催 財団法人山形県生涯学習文化財団

○平成20年度最優秀賞《小・中・高校各2人計6人（作品）》の表彰式の実施（第35回斎藤茂吉記念全国大会開催時／平成21年5月17日／上山市体育文化センターエコーホール）

○最優秀作品（6作品）の斎藤茂吉記念館における掲示の実施（館内ロビーに表示板を設置）

○平成21年度作品募集の実施／小・中・高校の児童生徒を対象とした募集（チラシ等の作成）
 ／募集期間：平成21年11月5日から平成22年1月20日まで／応募数：小学校45校（2,581首）・中学校35校（2,690首）・高等学校21校（1,686首）合計101校から6,957首／第一次選（県内歌人14氏による選歌）として200首、第二次選考（県内外歌人3氏による選歌）として優秀作品50首、最優秀作品6首の選考実施

◎ 茂吉短歌ポスト

昭和51年から短歌の普及拡大を目的として、誰でも自由に応募することができ、さらに優秀な作品には賞を贈呈している茂吉短歌ポスト事業について、今年度の実績は次のとおりである。

回数	応募者数	応募歌数	期間
第100回	46人	46首	平成21年1月～8月
第101回	35人	35首	平成21年9月（かかし祭）
第102回	22人	22首	平成21年9月～平成22年2月

回数	選者	入選者（50音順）		
第100回	塚本 敏	沼沢 修	三部ヒロ	塚原俊明
第101回	梁瀬龍夫	梅津芳夫	小松晃彦	菅野里枝
第102回	大木喜久子	飯田正義	矢野貞子	小野与寿

◎ 斎藤茂吉記念館公開講座「斎藤茂吉」／短歌入門講座

斎藤茂吉の業績の顕彰及び一般県民等の知識向上とともに斎藤茂吉記念館の周知等をはかるため、

継続的普及事業として実施した。斎藤茂吉を中心テーマとした「公開講座一斎藤茂吉」は講師2名とする講座を2回（8月・11月）実施した。また、県内諸団体が主催する生涯学習活動等の一環を目的とする講座において、斎藤茂吉・短歌等の学習をテーマとした場合に講師を派遣する「出前（出張）講座」についても、合わせて周知し随時実施した。さらに、公開講座事業の一環として、短歌の普及・拡大、大衆化等を目的に、初心者のための作歌講座「短歌入門講座」を2回（7月・11月）実施した。共催：山形県・上山市教育委員会・財団法人山形県生涯学習文化財団／後援：山形県芸術文化会議

○第1回公開講座

日時：平成21年8月9日（日）午後1時～午後4時30分

○受講者：40人

会場：斎藤茂吉記念館集会室（1階）

講師：片野達郎（斎藤茂吉記念館館長／東北大学名誉教授）

テーマ：「茂吉と王朝和歌」 講座時間90分

秋葉四郎（歌人／「歩道」編集委員長・日本歌人クラブ会長）

テーマ：「子規と茂吉Ⅰ」 講座時間90分

○第2回公開講座

日時：平成21年11月1日（日）午後1時～午後4時30分

○受講者：42人

会場：斎藤茂吉記念館内集会室（1階）

講師：片野達郎（斎藤茂吉記念館館長／東北大学名誉教授）

テーマ：「斎藤茂吉の写生説」 講座時間90分

秋葉四郎（歌人／「歩道」編集委員長・日本歌人クラブ会長）

テーマ：「子規と茂吉Ⅱ」 講座時間90分

○出前（出張）講座（講師派遣）

* 上山市教育委員会平成21年度「まなび・いきがい・ふるさと研修講座」

※専門員派遣（短歌指導・講話・演習） 講座時間140分

日時：平成21年8月7日（金）午前9時20分～午前11時40分

会場：みゆき公園内環翠亭

受講者：16人（上山市内小中学校教員「教職初任者研修者・初任者等」）

○第1回短歌入門講座

日時：平成21年7月26日（日）午後1時30分～午後4時 ○受講者：27人

会場：斎藤茂吉記念館内 集会室（1階）

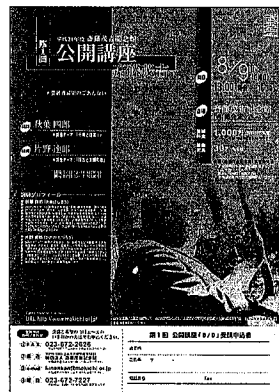
講師：秋山佐和子（歌人／「玉ゆら」編集・発行人） 講座時間150分

○第2回短歌入門講座

日時：平成21年11月8日（日）午後1時～午後4時 ○受講者：29人

会場：斎藤茂吉記念館内集会室（1階）

講師：秋山佐和子（歌人／「玉ゆら」編集・発行人） 講座時間150分



◎ その他

○ 斎藤茂吉記念館ホームページの継続設置（各種情報提供）

財団法人斎藤茂吉記念館の情報公開と、斎藤茂吉並びに斎藤茂吉記念館主催等諸事業に関する情報発信等を目的として継続設置した。また、定期的に情報更新を行った。《主な情報項目：沿革／施設案内・利用案内・財団／事業・各種申請用紙・斎藤茂吉に関するデータ・斎藤茂吉記念館の四季（写真紹介）・実施事業（募集）案内：ジュニア短歌コンクール／公開講座／短歌入門講座／記念全団大会／茂吉短歌ポスト／茂吉忌合同歌会／定期刊行物 ほか》

○ 優待券の交付（記名人と同伴者1人入館可）

有効期限（平成21年12月27日）満了に伴う交付（関係者・団体等に対し交付／3年間有効）
交付件数:348件（平成21年11月30日付で送付）

○ 上山市内における斎藤茂吉記念館の所在と道順等を明確にした地図を兼ねた案内のための印刷物の作成

「斎藤茂吉記念館までの上山市内あんないマップ」

※上山市内とその周辺の観光施設・交通機関・飲食店等に配布

8. 顕彰事業

◎ 第43回茂吉忌合同歌会

茂吉忌合同歌会は、山形県芸術文化会議をはじめとする4団体の共催事業で、当館が事業運営の窓口として業務を担当し、毎年茂吉の命日（2月25日）に最も近い日曜日を開催日として、山形県内を中心に出席と参加を募り行っている。この度で43回目を迎えたが、その概要は次のとおりである。

主 催 山形県芸術文化会議・山形県歌人クラブ・上山市教育委員会・財団法人斎藤茂吉記念館
後 援 山形新聞・NHK山形放送局・山形放送・山形テレビ
協 賛 上山市文化団体協議会
期 日 平成22年2月28日
会 場 上山市働く婦人の家
選 者 井上菅子・菅原文夫・布宮雅昭・松崎泰樹

行事内容

墓 参（金瓶宝泉寺）
歌 会（上山市働く婦人の家）

開会行事

分科会（布宮選者欠席のため3分科会で実施）
全体会（入選者発表・選者講評・入選者表彰）

閉会行事

出詠数 158名（158首）
歌会参加者 63名（一般参加者 49名・来賓及び関係者 14名）
作品集 第43回茂吉忌合同歌会詠草集（平成22年2月28日発行）
第43回茂吉忌合同歌会入選作品集（平成22年2月28日発行）

◎ 第35回齋藤茂吉記念全国大会

昭和50年より、齋藤茂吉の生誕日を中心に、茂吉を追慕しさらに地域文化の向上を目的として開催している齋藤茂吉記念全国大会について、本年は同大会35回目として実施したが、その概要は次のとおりである。

- 名 称 第35回齋藤茂吉記念全国大会
齋藤茂吉記念歌集第35集
- 開催日 平成21年 5月17日（日曜日）
- 主会場 上山市体育文化センター
- 主 催 山形県・上山市・上山市教育委員会・財団法人齋藤茂吉記念館
- 後 援 山形県教育委員会
- 協 賛 山形県芸術文化会議・山形県歌人クラブ・上山市文化団体協議会・山形新聞・NHK山形放送局・山形放送・山形テレビ・テレビユー山形・さくらんぼテレビジョン
・エフエム山形・山交観光
- 齋藤茂吉記念全国大会運営・編集委員
- 委 員 阿部京子・金子阿岐夫・高橋宗伸・結城晋作
- 日程・内容

5月17日（日）

- 茂吉のふるさとめぐり（墓前行事・金瓶地内見学）
- 齋藤茂吉記念館見学
- 第20回齋藤茂吉短歌文学賞贈呈式
- 齋藤茂吉ジュニア短歌コンクール表彰式
- 第35回齋藤茂吉記念全国大会記念講演会
講師 永田和宏
テーマ「茂吉とヨーロッパ」（90分）
- 記念レセプション（上山市内 ニュー村尾）

5月18日（月曜日）

- 茂吉ゆかりの地を訪ねる旅
主 催 山交観光株式会社・企画 財団法人齋藤茂吉記念館
コース 蔵王・米沢（日帰り）
*上山市体育文化センター→蔵王（お釜・歌碑）→ライザワールドレストラン（昼食）→茂吉歌碑→米沢（上杉神社・上杉博物館・林泉寺）→米沢駅→かみのやま温泉駅→上山市体育文化センター解散

◎ 第36回齋藤茂吉記念全国大会参加出詠募集

次回大会にもより多くの参加者を得るため、全国の個人や関係団体に参加募集を行った。

- 名 称 第36回齋藤茂吉記念全国大会
齋藤茂吉記念歌集第36集

開催日 平成22年5月16日（日曜日）
主会場 上山市体育文化センター
主催 山形県・上山市・上山市教育委員会・財団法人斎藤茂吉記念館
後援 山形県教育委員会
協賛 山形県芸術文化会議・山形県歌人クラブ・上山市文化団体協議会・山形新聞・NHK山形放送局・山形放送・山形テレビ・テレビユー山形・さくらんぼテレビジョン・エフエム山形・山交観光

斎藤茂吉記念全国大会運営・編集委員

委員 阿部京子・金子阿岐夫・高橋宗伸・結城晋作

日程・内容

5月16日（日）

- 茂吉のふるさとめぐり（墓前行事・金瓶地内見学）
- 斎藤茂吉記念館見学
- 第21回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式
（贈呈・選考経過報告・受賞者挨拶）
- 斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール表彰式
（表彰・選評）
- チェロ・ピオラ演奏
- 第36回斎藤茂吉記念全国大会記念講演会
講師 河野裕子
テーマ「茂吉と食べ物」（90分）
- 記念レセプション（上山市内 ニュー村尾）

5月17日（月曜日）

- 茂吉ゆかりの地を訪ねる旅
主催 山交観光株式会社・企画 財団法人斎藤茂吉記念館
コース 鶴岡・羽黒山（日帰り）
* 上山市体育文化センター → 由豆佐売神社（湯田川温泉）茂吉記念碑 → 鶴岡市立藤沢周平記念館 → 羽黒山（昼食・祈祷・散策）国宝五重塔 → 山形駅 → かみのやま温泉駅 → 上山市体育文化センター解散

◎ 斎藤茂吉短歌文学賞

斎藤茂吉の功績を記念し、短歌の分野において優れた業績をあげた者に贈られる斎藤茂吉短歌文学賞について、今年度における概要は次のとおりである。

（1）第20回斎藤茂吉短歌文学賞

運営委員長 斎藤 弘（山形県知事）
運営副委員長 相馬健一（財団法人斎藤茂吉記念館理事長）
選考委員長 岡井 隆

選考委員 小池 光・三枝昂之・馬場あき子
贈呈式
期 日 平成21年 5月17日（日）
会 場 第35回齋藤茂吉記念全国大会会場
贈呈者 運営委員長
受賞者 河野裕子
作 品 『母系』青磁社刊

(2) 第21回齋藤茂吉短歌文学賞選考

運営委員長 吉村美栄子（山形県知事）
運営副委員長 相馬健一（財団法人齋藤茂吉記念館理事長）
選考委員長 岡井 隆
選考委員 小池 光・三枝昂之・馬場あき子
選考経過 平成22年 1月 アンケート実施（依頼件数167件）
2月 予備選考
2月15日 本選考（選考委員会開催）
3月 5日 発表（運営委員会開催）
5月16日 贈呈式（第36回齋藤茂吉記念全国大会）
受賞者 伊藤一彦
作 品 『月の夜声』本阿弥書店刊

9. 役員・評議員・職員等

◎ 理事会・評議員会の開催状況

- 平成21年 6月25日 第79回評議員会（承認 1件／議案議決 4件）
- 平成21年 6月25日 第88回理事会（承認1件／報告 1件／議案議決 5件）
- 平成21年10月27日 第80回評議員会（議案議決 2件）
- 平成21年10月27日 第89回理事会（議案議決 2件）
- 平成22年 3月23日 第81回評議員会（議案議決 6件）
- 平成22年 3月23日 第90回理事会（議案議決 6件）

◎ 公益法人改革検討委員会の開催状況（新公益法人制度に沿った組織・運営の改革・整備）

- 平成21年10月27日 第 1 回公益法人改革検討委員会（公益法人改革検討委員会設置要綱の策定／平成21年10月27日施行）
- 平成22年 2月15日 第 2 回公益法人改革検討委員会（定款変更の案に関する事・最初の評議員選出に関する事・基本財産に関する事等）

◎ 役員・評議員会の就任状況

○役員（理事・監事）

理事長 相馬 健一

理事 齋藤 茂一

理事 小関 静男 ※上市市教育委員会委員長

理事 土橋 和利

理事 木村 福治

監事 大和 啓

副理事長 横戸長兵衛 ※上市市長

理事 清野 伸昭 (平成21年6月26日就任)

理事 大久保義彦

理事 川合 賢助

監事 羽島 健夫 (平成21年6月26日就任)
※上市市会計課長

○評議員

評議員 藤澤 孚 (平成21年6月9日辞任)
※山形県芸術文化会議会議長

評議員 榎口 豊 ※上市市副市長

評議員 岩田 孔一 (平成21年5月15日辞任)
※上市市議会議員

評議員 木村 康二 (平成21年6月26日就任)
※上市市教育委員会教育長

評議員 山形 孝夫 (平成22年3月31日辞任)

評議員 山口 博子

評議員 秋葉 四郎

評議員 大谷 駿雄 (平成21年6月26日就任)
※山形県芸術文化会議会議長

評議員 菊池 喜英 ※上市市議会議員

評議員 石山 正明 (平成21年6月26日就任)
※上市市議会議員

評議員 佐藤 國雄
※上市市文化団体議会議長

評議員 鈴木 隆一

評議員 高橋 宗伸

◎ 職員構成の状況

館長（総括）

片野 達郎

事務局長兼庶務係長（事務総括）

中村 益士

事務局次長兼業務係長

村尾 二郎

庶務係（経理主任）

齋野 恵子

庶務係（主任）

遠藤 星子

業務係（主任）

中村 尚志

業務係 学芸員(非常勤)

長谷川浩一

業務係 専門員(非常勤)

高橋 光義

業務係 専門員(非常勤)

鎌上 純子

10. 決算報告

貸借対照表

平成22年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,618,930	10,395,762	3,223,168
未収入金	48,693	55,664	△ 6,971
未収金	0	50,245	△ 50,245
流動資産合計	13,667,623	10,501,671	3,165,952
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
建物(基)	1,035,800,841	1,035,800,841	0
土地(基)	218,785,300	218,785,300	0
基本財産有価証券	607,530,000	695,994,990	△ 88,464,990
基本財産定期預金	614,000,000	604,000,000	10,000,000
基本財産普通預金	0	5,010	△ 5,010
基本財産合計	2,476,116,141	2,554,586,141	△ 78,470,000
(2) 特定資産			
退職給与引当金(有価証券)	0	10,014,200	△ 10,014,200
退職給与引当金(定期預金)	13,051,400	13,051,400	0
退職給与引当金(普通預金)	155,676	141,476	14,200
特定費用準備資金	10,485,118	0	10,485,118
特定資産合計	23,692,194	23,207,076	485,118
(3) その他の固定資産			
建物	2,535,450	2,535,450	0
車両運搬具	0	0	0
什器備品	12,938,055	13,066,805	△ 128,750
構築物	83,791,781	83,791,781	0
機械装置	28,880,000	28,880,000	0
収蔵品	140,581,519	140,581,519	0
土地	59,879,650	59,879,650	0
電話加入権	738,510	738,510	0
運用財産有価証券	0	80,016,000	△ 80,016,000
運用財産普通預金	6,569,446	16,493,146	△ 9,923,700
運用財産定期預金	80,000,000	0	80,000,000
その他の固定資産合計	415,914,411	425,982,861	△ 10,068,450
固定資産合計	2,915,722,746	3,003,776,078	△ 88,053,332
資産合計	2,929,390,369	3,014,277,749	△ 84,887,380
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,071,982	948,936	1,123,046
前受金	0	10,500	△ 10,500
預り金	588,004	601,274	△ 13,270
賞与引当金	1,755,647	1,880,447	△ 124,800
流動負債合計	4,415,633	3,441,157	974,476
2. 固定負債			
退職給与引当金	23,201,400	23,201,400	0
減価償却引当金	498,510,942	474,813,844	23,697,098
その他の固定負債	0	0	0
固定負債合計	521,712,342	498,015,244	23,697,098
負債合計	526,127,975	501,456,401	24,671,574
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	2,403,262,394	2,512,821,348	△ 109,558,954
(うち基本財産への充当額)	2,476,116,141	2,554,586,141	△ 78,470,000
(うち特定財産への充当額)	23,692,194	(0)	23,692,194
正味財産合計	2,403,262,394	2,512,821,348	△ 109,558,954
負債及び正味財産合計	2,929,390,369	3,014,277,749	△ 84,887,380

11. 入館者状況

◎ 月別入館者状況

(単位：人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個人	大人	846	1,432	1,048	789	1,692	1,185	1,203	979	262	291	376	532	10,635
	学生	20	49	21	37	100	40	21	16	8	10	7	27	356
	小人	15	65	9	35	114	28	15	14	2	7	1	16	321
	計	881	1,546	1,078	861	1,906	1,253	1,239	1,009	272	308	384	575	11,312
団体	大人	136	411	1,141	580	248	744	1,450	842	51	20	100	128	5,851
	学生		37	130	62	24	63	56		24		10		406
	小人	2	24	3	5	2	14	117						167
	計	138	472	1,274	647	274	821	1,623	842	75	20	110	128	6,424
免除・招待	大人	3	78	21	33	102	6	28	74	11	6	2	19	383
	学生		1		10									11
	小人		118										7	125
	計	3	197	21	43	102	6	28	74	11	6	2	26	519
合計	1,022	2,215	2,373	1,551	2,282	2,080	2,890	1,925	358	334	496	729	18,255	
1日平均	34	71	79	65	74	69	93	64	13	12	18	24	52	
開館日数 (単位：日)	30	31	30	24	31	30	31	30	27	28	28	31	351	

◎ 前年度対比表

(単位：人)

	平成20年度	平成21年度	増減	対比
4月	1,094	1,022	△72	93%
5月	2,325	2,215	△110	95%
6月	2,720	2,373	△347	87%
7月	1,569	1,551	△18	99%
8月	2,307	2,282	△25	99%
9月	2,485	2,080	△405	84%
10月	3,654	2,890	△764	79%
11月	2,455	1,925	△530	78%
12月	762	358	△404	47%
1月	360	334	△26	93%
2月	556	496	△60	89%
3月	906	729	△177	80%
合計	21,193	18,255	△2,938	86%

《概要》

入館者総数は、前年度に比べ14%の減少となり、入館の収入は、7,632,339円であった。

《休館日》

7月5日から7月11日までの7日間
12月28日から1月3日までの7日間

資 料

1. 新規資料一覽
2. 新規図書一覽
3. 寄託資料一覽
4. 寄贈雜誌・会報一覽

1. 新規資料一覧

作者名	資料内容	材質・技法	形状	色紙
斎藤 茂吉	「まどかにも照りくるものか歩みとどめて吾の見てある冬のよの月」	紙本墨書	短冊	1枚
斎藤 茂吉	栗岡「ひむがしゆうねりてぞ来る最上川見おろす山にねむりもよほす」	紙本墨書・淡彩	捲り	1枚
斎藤 茂吉	露の臺図「のこる雪いまだ厚きに日もすがら最上川べを雲雀啼きのぼる」	紙本墨書・淡彩	捲り	1枚
斎藤 茂吉	笹巻図(昭和22年)「大石田 旧五月節句 為茂一 23/IV 1947」	紙本淡彩	捲り	1枚
斎藤 茂吉	蓮(赤) 図(昭和22年)	紙本淡彩	捲り	1枚
斎藤 茂吉	蓮(白) 図(昭和22年)	紙本淡彩	捲り	1枚
斎藤 茂吉	「作歌四十年」	墨書(原稿用紙)	綴	1揃
斎藤 茂吉	「中支戦線」5首「短歌拾遺」(昭和17年)	墨書(原稿用紙)	額装	1面
斎藤 茂吉	「鶴有冲宵心 歳齡丁酉初秋 春洞門人 茂吉生」	紙本墨書	捲り	1枚
斎藤 茂吉 平福百穂	「やまなかの泉に光さし居りてわきづるみづは清しといはむ」 「佐原隆應」 図貼付	紙本墨書・墨画	捲り	1枚
斎藤 茂吉	「百穂画稿蓮華寺上人 茂吉歌讃」 「昭和九年冬 茂吉山人謹(題)」	墨書	桐箱	1箱
斎藤 茂吉	手帳 大正8年～昭和25年	鉛筆・ペン・墨書	紙・布装	73冊
斎藤 茂吉	家族宛書簡 昭和19年～同25年	墨書・ペン	封書・葉書	132通
斎藤 茂吉	家族宛書簡 昭和20年/同24年	墨書	封書・葉書	5通
斎藤 茂吉	友人宛書簡 大正11年	墨書・ペン	封書・葉書	7通
斎藤 茂吉	藤真一郎宛書簡 明治39年12月23日	墨書	軸装	1点
斎藤 茂吉	電報 昭和21・22年：斎藤茂太宛	タイプ印刷	紙片	2通
斎藤 茂吉	萬葉秀歌(上巻)	印刷・製本	岩波新書	1冊
斎藤 茂吉	萬葉秀歌(下巻)	印刷・製本	岩波新書	1冊
-----	守谷廣吉写真	白黒写真	プリント	1点
-----	茂吉と富太郎写真 裏山にて	白黒写真	プリント	1点
-----	茂吉の同級生写真	白黒写真	プリント	1点
加藤 洵綾	『信濃画帖』昭和32年11月5日 白玉書房	印刷・製本	単行本	1点
加藤 洵綾	『山海画帖』昭和34年5月5日 白玉書房	印刷・製本	単行本	1点
会津 八一	『やまとくにはら』昭和47年5月20日 求龍堂限定500部中第303番	印刷・製本	単行本	1点
加藤 翠柳	「最上川に住む鯉のこと常におもふ臉囁ふさまもはやしづけきか」 茂吉歌	墨書		1点
加藤 翠柳	「いつしかも夜ふけゆきてむらぎもの心の渦を絵べむとぞする」 茂吉歌	墨書		1点
加藤 翠柳	「今しいま年の来るとひむがしの八百うづ潮に茜かがよふ」 「あづさゆみ春は寒けど日あたりのよろしき處つくづくし萌ゆ」 茂吉歌	墨書		1点

作者名	資料内容	材質・技法	形状	色紙
伊藤左千夫	「高光る真日のかゞやきのとよさかにわが大君の御世はおこれり」	絹本墨書	掛軸	1幅
伊藤左千夫	「天地のなしのまにまに鳴く虫や咲く百草や彌陀を知るらむ」	絹本墨書	掛軸	1幅
平福百穂	「寒梅・丹頂鶴」	絹本墨画淡彩	掛軸	1幅
平福百穂	「風神」「十二年一月 百穂」	絹本墨画淡彩	額装	1面
平福百穂	「愛奴」	紙本墨画	掛軸	1幅
平福百穂	「佐原窟應」	紙本墨画淡彩	捲り	1枚
平福百穂	「椿」	紙本着色	捲り	1枚
中林梧竹	「大聖文殊菩薩 為茂吉生」	紙本墨書	掛軸	1幅
中林梧竹	「帰住三日月村邨旧村荘 至正癸丑五月 八十七叟」	紙本墨書	掛軸	1幅
中林梧竹	「吾有七兒一女 皆同生 婚娶以畢唯一小者 尚未婚耳 過此一婚 便得至彼 今内外孫有十六人 足慰目前 足下情至委曲 故具示 八十六叟」	紙本墨書	掛軸	1幅
中林梧竹	「南無観世音菩薩 八十一叟」	紙本墨書	捲り	1枚
中林梧竹	「片仮名字帖」	紙本墨書	綴	1冊
中林梧竹	「作品帖」	紙本墨書	折本	1帙
中林梧竹	「楷書帖」	紙本墨書等	折本	1帖
中林梧竹	「梧竹帖」	紙本墨書等	折本	1帖
結城素明	スケッチ「斎藤茂吉デスマスク」	鉛筆	額入	1面
森 鷗外	「七面鳥酒也。朝露飯也。酒以酔人。固可。飯以飽人。亦無不可。况香積之飯。非常所有乎。」	紙本墨書	掛軸	1幅
良 寛	「山水の音さへ寒きこのいほに冬籠りする老いの君はも」	紙本墨書	掛軸	1幅
岡 麓	「このゆふべとほくにてなく蟬のこゑすぎしとしつきとどまらなくに」	紙本墨書	掛軸	1幅
古泉千樫	「露の音たえまなくしてこの山のあかつき近くなりにはらしも」	絹本墨書	掛軸	1幅
幸田露伴	「汝是當成佛我是已成佛 菩薩戒経語」	絹本墨書	掛軸	1幅
賀茂真淵	「詠対月忍者和哥」「牟可旨辨爾加八良奴門巾弘可短美耳天武南之叟曾羅衰安布愚阿畿可儺」	紙本墨書	掛軸	1幅
安部能成	「三越の地下室にして今日はしも斎藤うしにあひにけるかも 呈茂吉君」	紙本墨書	捲り	1枚
中村不折	「中国の賢人」 図「文国□□酒差堪匹敵恨吾生古通不明班仙籍 茶山詩」「不折□年」	絹本墨画・墨	捲り	1枚
斎藤信夫	「最上川滔滔 虹ヶ丘より」	紙本着色	額装	1面
川田 順	アララギ発行所久保田俊彦・斎藤茂吉宛	墨書	葉書	1枚
平賀元義	「年老いてやみたる吾も花見れば昔の春の心地こそすれ」	紙本墨書	捲り	1枚
加藤(橘)千蔭	「社頭雪 み山にはあられ降てふ□のうちに□りのさかき葉雪つもりけり 年のくれに山より爪木こりて出たる所 山がつがはこぶつまきも明たればみやこの空にかずもとむらむ」	紙本墨書	捲り	1枚
作者不詳	書簡等	紙本墨書	捲り	1枚

2. 新規図書一覧

著者・編集名	寄贈資料名	発行日	発行所
内海松壽	横手由男の絵	平成21年 3月20日	丸善仙台出版サービスセンター
創立150周年記念会	長崎大学医学部創立150周年記念誌	平成21年 3月 3日	---
尾崎左永子	大和物語の世界	平成21年 5月15日	書肆フローラ
岡井隆・小高賢	私の戦後短歌史	平成21年 9月10日	角川書店
岡井 隆	嶋外・茂吉・杳太郎「テエベス」の夕映え	平成20年10月10日	書肆山田
加藤淑子	加藤淑子著作集1~4	平成21年 9月25日	みすず書房
山本一雄	句集 臥龍の松	平成21年 9月17日	角川書店
佐藤通雅	茂吉覚書 評論を読む	平成21年 9月22日	青磁社
秋葉四郎	短歌清話 佐藤佐太郎随聞 上・下	平成21年 9月27日	角川書店
三枝昂之	啄木-ふるさとの空遠みかも	平成21年 9月30日	本阿弥書店
横山季由	続 土屋文明の跡を巡る	平成21年10月20日	短歌新聞社
笠間日動美術館	金山平三の世界	---	笠間日動美術館
片山令子	坪野哲久歌集『碧巖』を読む	平成22年 2月10日	砂子屋書房
三枝昂之	NHK短歌 作歌へのいざない	平成22年 1月25日	NHK出版
天童短歌会	年刊歌集第四十五集	平成21年 3月10日	天童短歌会
前登志夫	歌集 大空の干瀬	平成21年 4月 5日	角川書店
高瀬隆和	歌集 雲の貌	平成21年 4月15日	角川書店
相沢一男	歌集 青き星	平成21年 4月10日	角川書店
金丸佐代子	歌集 弧の中の青	平成21年 3月19日	角川書店
三木 郁	歌集 国境原野	平成20年 4月10日	角川書店
大島史洋	歌集 センサーの影	平成21年 4月10日	ながらみ書房
森みどり	歌集 薔薇	平成21年 4月16日	角川書店
佐々木澄代	歌集 銀の鎖	平成21年 4月10日	砂子屋書房
桜井園子	歌集 笑い仏	平成21年 4月18日	角川書店
越沢忠一	歌集 水色の気球	平成21年 3月26日	短歌新聞社
菅野哲子	菅野哲子全歌集	平成21年 4月10日	砂子屋書房
小澤京子	歌集 アウトバーン	平成21年 4月23日	角川書店
前川 緑	前川緑歌集	平成21年 5月20日	砂子屋書房
林 宏匡	歌集 烏 兎	平成21年 4月15日	湖笛会
後藤直二	歌集 竹の時間	平成21年 6月 1日	短歌新聞社
藤村京子	歌集 つくつくぼうし	平成21年 5月14日	青磁社
熊谷淑子	歌集 風光る	平成21年 5月11日	砂子屋書房
山本きよ	歌集 くさ紅葉	平成21年 4月 7日	ブイツソリューション
大谷榮男	歌集 リカバリ-	平成21年 5月24日	角川書店
矢澤靖江	歌集 月明かり雨	平成21年 5月 3日	角川書店
吉濱みち子	歌集 春 灯	平成21年 6月 1日	角川書店
萩野恭茂	虹と日本文藝 資料と研究	平成19年 2月28日	あるむ
三浦喜代子	歌集 花 筏	平成21年 5月30日	印象短歌会
小川康子	歌集 風の吊橋	平成21年 6月11日	短歌研究社
鈴木正樹	歌集 億年の竹	平成21年 6月17日	角川書店
樋口博子	歌集 三冊目	平成21年 6月10日	溪声出版
松本ノリ子	歌集 雪 焔	平成21年 7月11日	ながらみ書房
時本和子	歌集 遠 景	平成21年 5月30日	本阿弥書房
鈴木喜代子	歌集 どんぐりの笛	平成21年 7月 5日	短歌新聞社
芋坂由美子	歌集 ジェラシーウインドウ	平成21年 6月28日	角川書店
松生富喜子	歌集 中天の月	平成21年 6月30日	角川書店

著者・編集名	寄贈資料名	発行日	発行所
山形県歌人クラブ 年刊歌集編集委員会	年刊歌集 第27集	平成21年 7月 1日	山形県歌人クラブ
長森光代	歌集 野のマリア	平成21年 7月15日	短歌新聞社
高柳サダエ	歌集 狐日和	平成21年 7月28日	角川書店
荒木米子	歌集 多摩の歌	平成21年 8月 1日	冬雷短歌会
坂井修一	歌集 望楼の春	平成21年 7月27日	角川書店
島本正靖	歌集 下春残影	平成21年 8月 1日	角川書店
東洋	歌集 春の古書店	平成21年 8月 1日	砂子屋書房
山本明子	歌集 忍 冬	平成21年 7月31日	汐々短歌会
岩村知康	歌集 遙かなる空	平成21年 7月25日	溪声出版
川本千栄	歌集 日ざかり	平成21年 7月27日	ながらみ書房
江戸雪	歌集 駒 鳥 (ロビン)	平成21年 7月17日	砂子屋書房
砂田暁子	歌集 地球の朝	平成21年 8月 2日	角川書店
台湾歌壇運営委員会	台湾歌壇 第十一集	平成21年 6月20日	台湾歌壇
中川英子	歌集 朝 陽	平成21年 7月27日	溪声出版
鈴木裕子	歌集 時の記憶	平成21年 7月27日	短歌新聞社
吉川宏志	歌集 西行の肺	平成21年 8月24日	角川書店
春日いづみ	歌集 アダムの肌色	平成21年 8月15日	角川書店
小林涼子	歌集 虹色の馬	平成21年 7月27日	短歌新聞社
斎藤弘子	歌集 朝の硯	平成21年 8月24日	角川書店
星谷亜紀	歌集 花の向かふに	平成21年 8月14日	角川書店
浜名理香	浜名理香歌集	平成21年 8月20日	砂子屋書房
篠弘	歌集 東京人	平成21年 8月20日	角川書店
加味ます子	歌集 有情	平成21年 8月 5日	角川書店
加藤京子	歌集 紫の風	平成21年 9月 1日	短歌新聞社
沖ななも	歌集 木	平成21年 8月30日	短歌新聞社
前川明人	歌集 破 裂	平成21年 9月17日	本阿弥書房
今野寿美	歌集 かへり水	平成21年 9月24日	角川書店
山口節子	歌集 たまゆらの彼方へ	平成21年 9月24日	角川書店
春日真木子	歌集 風の柱	平成21年 9月17日	角川書店
村山美恵子	歌集 嫩 江	平成21年 9月22日	角川書店
浜田康敬	歌集 百年後	平成21年 9月22日	角川書店
日置俊次	歌集 愛の挨拶	平成21年 9月20日	角川書店
内川英夫	歌集 仁王の眼	平成21年 9月20日	本阿弥書店
五所美子	五所美子歌集	平成21年 9月22日	砂子屋書房
諏訪順子	歌集 ジョルジュ・ド・ラ・トゥールの光	平成21年 9月 9日	角川書店
内田いく子	歌集 あほうどり	平成21年 9月25日	北羊館
市川秀樹	歌集 診療の午後を	平成21年10月 6日	角川書店
浅野次郎	歌集 真珠養ふ海	平成21年10月10日	短歌新聞社
河村郁子	歌集 追い風 向い風	平成21年 9月20日	美研インターナショナル
小野澤繁雄	歌集 下沼日誌	平成21年11月 7日	六花書林
白川道子	歌集 何処へか	平成21年11月 1日	冬雷短歌会
堺智代美	歌集 坂の街	平成21年10月16日	角川書店
石川和子	歌集 こゑ	平成21年10月25日	角川書店
桂保子	歌集 たんぽぽはちみつ	平成21年10月22日	ながらみ書房
山本明子	汐々短歌会合同歌集 (1~6)	---	---
甲斐久子	歌集 華 紅	平成21年11月15日	美研インターナショナル
高橋紀子	歌集 山 姥	平成21年11月10日	---
佐藤慶子	歌集 昼顔の花が咲きました	平成21年12月 3日	六花書林
中津昌子	歌集 芝の雨	平成21年11月11日	角川書店

著者・編集名	寄贈資料名	発行日	発行所
織城アノホーリ	命のさざなみ	平成21年11月18日	万来舎
馬場昭徳	歌集 マイルストーン	平成21年11月25日	角川書店
鈴木喜美子	歌集 除夜の汽笛	平成21年11月18日	短歌新聞社
日本歌人クラブ	現代萬葉集	平成21年10月25日	NHK出版
三宅勇介	歌集 棟 梁	平成21年12月 5日	本阿弥書店
奈賀美和子	歌集 声のことば	平成21年11月18日	角川書店
安田申佳	歌集 流星の私語	平成21年11月20日	角川書店
久米川孝子	歌集 シャガールの馬	平成21年11月18日	角川書店
泉野のぶ子	歌集 大魚夜市	平成21年11月30日	角川書店
若菜邦彦	歌集 モンスーン・ロード	平成21年11月30日	ながらみ書房
草田照子	歌集 聖なる時間	平成21年11月30日	角川書店
西崎まき子	歌集 絆	平成21年11月24日	徳島短歌連盟
取違克子	歌集 ゆかりのいろの	平成21年12月16日	六花書林
桂 重俊	歌集 波の輪	平成21年12月20日	砂子屋書房
山下柚里子	歌集 秋の果実	平成21年12月22日	六花書林
松崎英司	歌集 青の食單 (レシピ)	平成21年12月15日	角川書店
平野久美子	歌集 青衣の星	平成21年12月16日	ながらみ書房
秋葉四郎	歌集 蔵 王	平成21年11月13日	短歌新聞社
磯田ひさ子	歌集 猿 若	平成21年12月10日	角川書店
河野裕子	歌集 葦 舟	平成21年12月24日	角川書店
石瀬美洋	歌集 蒼天の鳥	平成21年12月28日	角川書店
なみの亜子	歌集 ばんどり	平成21年12月25日	青磁社
水原紫苑	歌集 さくらさねさし	平成21年12月24日	角川書店
鎌田弘子	歌集 連理の抄	平成22年 2月11日	角川書店
木下のりみ	歌集 まんねんろう	平成22年 1月 6日	角川書店
日吉那緒	歌集 六月の肩	平成22年 1月23日	角川書店
戸塚 博	歌集 高野槇	平成21年12月22日	短歌新聞社
森岡貞香	歌集 九夜八日	平成22年 1月30日	砂子屋書房
紺田和井瑛美	短歌集 こうのとり	平成22年 1月26日	桂書房
長嶋理子	歌集 はだら雪	平成22年 1月20日	短歌研究社
角田利隆	歌集 満月+1	平成22年 1月30日	角川書店
中川佐和子	中川佐和子歌集	平成22年 1月26日	砂子屋書房
久保田幸枝	歌集 草遊木戯	平成22年 1月26日	不識書院
村田耕司	歌集 十年贈歌	平成22年 2月10日	六花書林
斎藤すみ子	斎藤すみ子歌集	平成22年 2月14日	砂子屋書房
筒井眞智子	歌集 白き壁より	平成22年 2月 5日	角川書店
松谷天星丸	歌集 満天の星	平成22年 3月 3日	角川書店
藤本晋吾	歌集 青い空から叱られて	平成22年 3月14日	角川書店
吉野裕之	歌集 博物学者	平成22年 3月10日	北冬舎
松木 秀	歌集 R E R A	平成22年 5月14日	六花書林
伊藤安治	歌集 時	平成22年 1月20日	短歌新聞社
興津甲種	歌集 楕円形	平成22年 3月15日	角川書店
神作光一	歌集 去年の風花	平成22年 3月15日	角川書店
石井照子	歌集 小鹿野	平成22年 3月 8日	角川書店
田宮朋子	歌集 雪月の家	平成22年 3月31日	角川書店
入谷 稔	歌集 逆 馬	平成22年 2月22日	角川書店

3. 寄託資料一覧

作者名	資料内容	材質・技法	形状	色紙
斎藤茂吉	「あかねさす日のまともなる高岡に心ゆたけく 子らは学ばむ」	紙本墨書	色紙	1枚
斎藤茂吉	「なつ能野を流るゝ小川砂白くよく見乱ど魚の 走ること無し」	紙本墨書	短冊	1枚
斎藤茂吉	「最上川のながれの上の冬虹のたてるを見れば 春は来むかふ」	紙本墨書	半折	1枚
斎藤茂吉	「五十二年の過去になりぬをさな友石井清寿の おもかげをこよひおもひて涙し流る」	印刷	切抜	1点
斎藤茂吉	「あがははのあを生ましけむうら若き大悲の力 おもはざらめや」	紙本墨書	半折・掛軸	1幅
斎藤茂吉	守谷コウ宛書簡	紙本墨書	短冊	1点
斎藤茂吉	風絵	紙本著色	掛軸	1幅
斎藤茂吉	東京日日新聞（昭和13年6月28日） 「最上川―初めて見た海の落日」	ペン	葉書	1点
萩原延寿	毎日新聞 連載小説「陸奥宗光」	印刷	切抜	1点
北杜夫	河北新報 連載小説「高みの見物」	印刷	切抜	1点
土屋文明	茂吉宛書簡（昭和23年3月1日消印）	ペン	葉書	1点
土屋文明	茂吉宛書簡（日付不明）	墨書	便箋	1点
撮影者不詳	写真 守谷広吉	白黒写真	プリント	1点
撮影者不詳	写真 守谷いく	白黒写真	プリント	1点
撮影者不詳	写真 茂吉の生家 表	白黒写真	プリント	1点
撮影者不詳	写真 茂吉の生家 裏	白黒写真	プリント	1点
撮影者不詳	写真 斎藤紀一帰朝葉書	白黒写真	プリント	1点
撮影者不詳	写真 徴集猶予願	白黒写真	プリント	1点
撮影者不詳	写真 斎藤茂吉文化賞第1回受賞式	白黒写真	プリント	1点
撮影者不詳	写真 青山脳病院全景	白黒写真	プリント	1点
撮影者不詳	写真 座する茂吉（聴禽書屋書屋にて）	白黒写真	ネガフィルム	1点
寄せ書き	月岡公園斎藤茂吉歌碑建立の際の寄せ書き歌8首	紙本墨書	巻紙	1枚
中林梧竹	網代笠 中林梧竹署名入り			1点
―――	守谷傳右衛門 戸籍 蔵王村 昭和28年5月27日	謄本		1通
―――	守谷傳右衛門 戸籍 蔵王村 昭和28年5月28日	謄本		1通
―――	斎藤紀一 戸籍	謄本		1通
―――	斎藤喜一郎 戸籍	謄本		1通
―――	斎藤紀一 戸籍	謄本		1通

作者名	資料内容	材質・技法	形状	色紙
——	佐原隆應 戸籍	謄本		1通
斎藤茂吉	阿部次郎宛書簡		封書	32点
斎藤茂吉	阿部次郎宛書簡 (官製35点・私製/絵葉書33点)		葉書	68点
寄書(連名)	阿部次郎宛書簡 (官製6点・私製/絵葉書6点)		葉書	12点
島木赤彦	阿部次郎宛書簡	墨書	封書	4点
島木赤彦	阿部次郎宛書簡 (官製6点・私製/絵葉書7点)		葉書	13点
中村憲吉	阿部次郎宛書簡	印刷墨書	封書	1点
中村憲吉	阿部次郎宛書簡 (官製1点・私製/絵葉書3点)		葉書	4点
土屋文明	阿部次郎宛書簡	墨書	封書	2点
古泉千樞	阿部次郎宛書簡	墨書	封書	1点
結城哀草果	阿部次郎宛書簡		封書	7点
佐藤佐太郎	阿部次郎宛書簡 (官製)		葉書	3点
斎藤茂太	阿部次郎宛書簡	印刷墨書	封書	1点
太田水穂	阿部次郎宛書簡	墨書	封書	1点
太田水穂	阿部次郎宛書簡 (官製3点・私製/絵葉書1点)	墨書	葉書	4点
太田光子 (四賀光子)	阿部次郎宛書簡	墨書	封書	1点
太田光子 (四賀光子)	阿部次郎宛書簡 (官製)	ペン	葉書	1点
太田青丘	阿部次郎宛書簡 (官製)	ペン	葉書	1点
岡山喜美 (巖夫人)	阿部次郎宛書簡	ペン	封書	1点
結城健三	阿部次郎宛書簡	ペン	封書	1点

4. 寄贈雑誌・会報一覧

○ 文芸雑誌

誌名	発行番号(通巻)	誌名	発行番号(通巻)
青垣	82巻4~12・83巻1~3	詞楽	25
青虹	83巻4~12・84巻1~3	新アララギ	136~147
青森アララギ	371~374	純林	204~215
あかつき	141~146	水門	451~462
あかね	25巻4.5.9.11~26巻1.3	SEITO百人一首	2009年度
秋田アララギ	132~135	星座	49~52
明日香	840~851	井泉	27~32
あすなろ	141~146	青遠	121~125
アララギ派	247~258	青南	136~147
あるご	313~324	泉苑	27巻1~4・28巻1
印象	196~198	相聞	39・40
歌と観照	882~893	玉ゆら	24~27
歌と評論	80巻4~12・81巻1~3	太陽の舟	292~303
宇波百合	162~165	短歌21世紀	136~147
運河	309~320	短歌	729~741
えに시다	746~757	短歌新潮	641~652
愛媛アララギ	681~692	展景	56~58
楡	159~164	塔	648~662
海風	71~79	冬雷	566~577
会報(山形県歌人クラブ)	51・52	図書	722~733
鹿児島アララギ	693~704	DWCLA短歌	7
歌界	20~21	富山県歌人	50
歌滴	213~224	逃水	384~395
かりん	377・378	日本歌人クラブ	163~166
かりん秋田	57	野火	29~32
川波	687~698	梅光文芸	8
関西アララギ	750~761	白路	764~775
橄欖	88巻4~12・89巻1~3	はしばみ	61巻4~12・62巻1~3
綺羅	13~16	波濤	184~195
群緑	240~251	柊	964~975
月光	8~14	ヒムロ	752~763
月虹	67~72	表現	575~586
黒豹	70~73	笛	91~96
ケノクニ	755~766	放水路	555~566
原始林	750~761	北海道アララギ	640~651
幻桃	65~70	歩道	66巻1~12・67巻1~3
黄雞	61巻4~12・62巻1~3	まひる野	744~755
高知アララギ	576~587	三河アララギ	664~675
香蘭	940~951	美知思波	75巻4~12・76巻1~3
酒田短歌会会報	63	未来	687~698
サキクサ	317~326	群山	744~755
炸	111~118	檜の木(静岡県アララギ)	755~766
餐	68~70	八雲	785~796
山陰アララギ	635・636	ゆきざさ	150~153
山麓	644~655	リゲル	667~678
紫苑短歌	159~161	林泉	57巻4~12・58巻1~3
滋賀アララギ	633~644		

○ 会 報

誌 名	発行番号(通巻)	誌 名	発行番号(通巻)
青森県立近代文学館報	27	西田哲学館ニュース 西田幾多郎記念哲学館	11
秋田県立博物館ニュース	149・150	日本近代文学館	229～234
テラス 飯田市美術館ニュース	83	詩歌の森 日本現代詩歌文学館	56～58
池波正太郎記念文庫	22～24	幾山河 (社団法人沼津牧水会)	23
石川近代文学館ニュース	32～34	沼津市若山牧水記念館報	43・44
一茶記念館だより	19・20	浜田広介記念館だより	1
いわき市立草野心平記念文学館	23・24	原阿佐緒記念館だより	30・31
江戸東京博物館ニュース	66～69	姫路市立美術館だより	102～105
山査子 大原富枝研究会	9・10	手帖 姫路文学館	71～74
大島博光記念館ニュース	9～12	高知県立文学館ニュース 藤並の森	46～48
美術館ニュース(岡山県立美術館)	85～88	藤村記念館だより	125～127
かごしま近代文学館・かごしまメルヘン館報	13	ことのは 徳島県立文学書道館ニュース	26～28
彩雲 笠岡市立竹橋美術館友の会	30・31	文学館倶楽部 福岡市文学館	9・10
神奈川近代文学館	104～107	北海道文学館報	77～80
軽井沢高原文庫通信	73～74	りんどうぐるま 本間美術館	21・24
郷土館だより	84	前橋文学館報	31
窪田空穂記念館だより	12	前橋文学館友の会会報	16
熊本近代文学館報	69・70	松本清張記念館	31～33
こおりやま文学の森通信	27～29	あなたと博物館 松本市立博物館ニュース	162～166
梧竹の会	52～59(終刊)	万葉を愛する会だより 高岡市万葉歴史館	55～57
佐佐木信綱記念館だより	23・24	宮沢賢治記念館通信	101・102
子規博だより(松山市立子規記念博物館)	107～110	野草園だより	37・38
島木赤彦研究会会報	52・53	うきたむ 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館報	32・33
世田谷文学館ニュース	42～44	芸文会議(山形県芸術文化会議)	91・92
洗心 御風会会報	19	民話(東北文教大学短期大学部民話研究センター)	25～27
仙台文学館ニュース	17・18	山梨県立文学館報	77～80
全国文学館協議会会報	43～45	山形大学附属博物館報	36
立原道造記念館	50～52	山形市山寺芭蕉記念館だより	21
館報 致道(財団法人致道博物館)	47	夕鶴 夕鶴の里友の会会報	41～43
美愛真 調布市武者小路実篤記念館 館報	16～18	草思堂だより(吉川英治記念館)	18巻34～19巻1
東北文化友の会会報「まんだら」	39～42	神奈川県歌人会会報	35
オムニヴィデンス 東北大学総合学術博物館	31～34		

財団法人

斎藤茂吉記念館年報

— 平成21年度 通巻第25号 —

平成22年12月1日発行

編集発行 財団法人 **斎藤茂吉記念館**
〒999-3101
山形県上山市北町字弁天1421
tel. 023-672-7227 (代)
fax. 023-672-2626

印刷製本 有限会社 **高洋堂印刷**
山形県上山市矢来1-5-25
